

■セミナー名：第11回 大学IR実践セミナー

■セミナーテーマ：大学IRから見た教育の質保証とブランディング

■対象：大学IRや業務改善にご興味、ご関心、お悩みの方

教育の質保証やブランディングに関係する各部局の方

※大学関係者様を優先させていただきます。予めご了承ください。

■主催：株式会社 理経

■セミナー概要：

大学IR (Institutional Research) は、個々の大学によって進め方が大きく異なってきましたが、本来のIRのあり方を模索する大学も増えてきています。昨年からは、文科省の教学マネジメントの議論を受けて、教育の質保証に取り組もうとしている大学も増えてきております。今回は、大学IRの視点から、教育の質保証とその目的でもあるブランディングについての課題を問題提起します。

■日時：

2018年6月29日(金) 13:30～16:30

■受付：13:00～13:30

■会場：

富士ソフトアキバプラザ 7F プレゼンルーム

<http://www.fsi.co.jp/akibaplaza/map.html>

■セミナータイムスケジュール

■13:30～14:10 / 講演

大学IRから見た教育の質保証とブランディング

武内 龍二 (経営コンサルタント)

博士 (総合政策)

修士 (Master of Business Administration)

昨年くらいから、教育の質保証に取り組む大学が増えてきています。過去に議論させていただいた教育の質保証のトピックや、ある大学の質保証プログラムにアドバイザーとして参加した経験や過去の勉強会の主宰の経験などを基に、あらためて教育の質保証やその目的でもあるブランディングについて、大学IRの視点からを議論させていただきます。

■14:10～15:10 / 講演

教育の質保証におけるPDCAサイクル

後藤 匠 (國學院大學 総合企画部企画課 課長)

國學院大學様では、中期計画策定と連動して各施策のKPI策定・上位目標との連動を試みてきました。この中期計画の教育(研究)分野のKPIなどの指標設定や評価の仕組みを通じて、教育改善にも取り組みをはじめられています。まだ試行錯誤の段階とのことですが、どのようなPDCAサイクルの構想をお持ちか、お話をさせていただきます。

(15:10～15:20 / 休憩)

■15:20～16:00 / 講演

大学 IR の視点から考える授業アンケート

武内 龍二 (経営コンサルタント)

カリキュラムポリシーからのフィードバックの中心になるのは、授業アンケートです。以前のように何の目的で行うのかが分からない授業アンケートから、近年、授業アンケートも様変わりしてきました。変わりつつある授業アンケートを国内や海外の大学の事例を参考にしながら、IR の視点から授業アンケートの位置づけを考えたり、授業アンケートの構成を考えてみます。

■16:00～16:15 / 質疑応答 & 来場者アンケート

■16:15～16:30 / 個別にご質問・ご相談承ります。

※講演者・講演内容等は事前の予告なく変更となる場合がございます。

■問い合わせ先

E-mail ir_sales@rikei.co.jp

TEL 03-3345-2170